

学修概要

患者の口腔状態を把握し，適切な口腔健康管理を実施するために必要な，知識や技術，態度を修得する。

■教科書：プリント配布

■参考書：特に指定しない。

■授業時間：1) 月曜日 14:00～16:50

2) 水曜日 14:00～16:50 *実習は半数ずつ行う。

■オフィスアワー：満足 愛 (manzoku.ai@nihon-u.ac.jp)

鈴石 雅子 (suzuishi.masako@nihon-u.ac.jp)

月曜日～金曜日 9:00～17:00

■授業の方法：相互実習

■準備学習・

準備学習時間：事前に必ず基本的な内容を理解しておくこと。各々授業時間相当を充てて予習と復習を行うこと。

■成績評価：毎回の実習後に提出されるレポートを実習毎に評価（10回分の評価点を全体成績の40%とする），毎回の実習の実技評価（10回分の評価点を全体成績の60%とする）を総合して評価する。

■注意事項：実習内容について予習をし，身だしなみを整えて実習に臨むこと。また，レポートなどの提出期限は厳守すること。

■実務経験：満足 愛：歯科病院にて口腔健康管理を専門とした経験と歯周病学会認定歯科衛生士としての立場を基に，プロフェッショナルケアの基礎的な知識や技術をわかりやすく学ぶ場を提供したいと考えている。

鈴石雅子：歯科病院にて口腔健康管理を専門とした経験を基に，プロフェッショナルケアの基礎的な知識や技術をわかりやすく学ぶ場を提供したいと考えている。

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第1～3回 4月15日1) 4月17日2) 満足 愛 鈴石 雅子	スケーリング	<ul style="list-style-type: none"> 患者の口腔状態からスケーリング部位を選択し，グレーススケイラーによるスケーリングを実施する。 口腔内洗浄ならびに貼薬を実施し，基本的な操作方を習得する。
第4～6回 5月13日1)	超音波スケーラー1	<ul style="list-style-type: none"> 超音波スケーラーを用いたスケーリングを実施し，基本的な操

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
5月20日1) 満足 愛 鈴石 雅子		作方法と患者対応を習得する。 ・超音波スケーラーによるスケーリングの診療介助を身につける。
第7～9回 6月8日(土) 6月15日 (土) 満足 愛 鈴石 雅子	超音波スケーラー2	・超音波スケーラーを用いたスケーリングを実施し、基本的な操作を習熟する。 ・超音波スケーラーによるスケーリングの診療介助を習熟する。
第10～12回 6月17日1) 6月19日2) 満足 愛 鈴石 雅子	超音波スケーラー3	・介助者のいない状態で超音波スケーラーを用いたスケーリングを行い、操作方法と患者対応を習得する。
第13～15回 6月22日 (土) 6月29日 (土) 満足 愛 鈴石 雅子	超音波スケーラー4	・超音波スケーラーを用いたスケーリングの手技習熟度を高める。
第16～18回 7月1日1) 7月3日2) 満足 愛 鈴石 雅子	エアパウダーポリッシング	・エアパウダーポリッシャーを用いた歯面清掃を口腔内にて行い、基本的な操作方法と患者対応を習得する。 ・エアパウダーポリッシングにおける診療介助を身につける。
第19～21回 7月8日1) 7月10日2) 満足 愛 鈴石 雅子	エバシシステム	・PMTCの概念を理解した上で、口腔内にてエバチップを用いたPMTCを行い、基本的な操作方法と患者対応を習得する。
第22～24回 7月17日2) 7月22日1)	超音波スケーラー5	・介助者のいない状態で超音波スケーラーを用いたスケーリングを行い、操作方法と患者対応を習熟する。
第25～27回 7月24日2) 8月26日1) 満足 愛	PMTC	・患者の口腔状態からリスク部位を把握し、適切な方法を選択した上でPMTCを実施する。

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
鈴石 雅子		
第 28～30 回 8月28日2) 9月2日1) 満足 愛 鈴石 雅子	PTC	<ul style="list-style-type: none"> 患者の口腔状態から、必要と思われる器材を選択し、プロフェッショナルケアを実施する。